

藤井寺市の地球温暖化対策に関する 事業者アンケート調査へのご協力をお願い

事業者の皆様には、日頃から本市の環境行政に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、地球温暖化を起因とする気候変動の影響は深刻なものとなっていることから、藤井寺市においても、省エネルギー対策の推進や再生可能エネルギーの導入など、市民や事業者、行政などの各主体が一体となって地球温暖化対策に取り組んでいくため、「藤井寺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を新たに策定することとなりました。

つきましては、事業者の皆様地球温暖化対策に関するご意見やお考えを広くお聞きし、計画づくりに反映させていくことを目的として、アンケート調査を実施します。

なお、本調査は無作為に抽出した100社を対象に実施させていただいております。ご多用のところ誠に恐縮ですが、藤井寺市のよりよい環境づくりのため、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年●月

藤井寺市長 岡田 一樹

■ご記入に当たって

1. 回答は、回答者個人ではなく、貴事業所としてのお考えやご意見を記入してください。
2. 記入は、鉛筆・ボールペンなどで、はっきりと濃く記入してください。
3. 回答が終わりましたら、●月●日（●）までに同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。（切手不要）
4. 回答内容については、すべて統計的に処理し、回答者が特定されることはありません。
5. 本アンケート調査に関して質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

■アンケートに関するお問い合わせ先

藤井寺市 市民生活部 環境衛生課

〒583-8583 大阪府藤井寺市岡 1-1-1

TEL：072-939-1074 FAX：072-936-9777

問 1 貴事業所のことについてお聞きます。(各項目あてはまる番号 1 つに○)

① 従業員数	1 9人以下	2 10～19人	
	3 20～29人	4 30～49人	
	5 50～99人	6 100人以上	
	※本調査票の送付先にある敷地内の事業所を対象とし、パート、アルバイトなどすべての従業員を含んだ数としてください。		
② 業種	1 農林業	2 鉱業	
	3 建設業	4 製造業	
	5 電気・ガス・熱供給・水道業	6 情報通信業	
	7 運輸業、郵便業	8 卸売・小売業	
	9 金融・保険業	10 不動産業	
	11 飲食店、宿泊業	12 サービス業	
	13 教育、学習支援業	14 医療、福祉	
	15 その他 ()		
	④ 事業所形態	1 店舗・飲食店	2 事業所・営業所
		3 工場・作業所	4 倉庫
		5 その他 ()	
		※複数の業務形態の場合は、主なものを1つ選択してください。	
		⑤ 所有形態	1 自社(自宅とは併設ではない)
	3 賃貸・テナント		
	4 その他 ()		

地球温暖化問題への意識について

問 2 貴事業所では、地球温暖化問題に関心がありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 非常に関心がある
- 2 ある程度関心がある
- 3 あまり関心がない
- 4 まったく関心がない

問 3

二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量から、森林等による吸収量を差し引いて実質ゼロにすることを「カーボンニュートラル」といいます。

貴事業所は、「カーボンニュートラル」という言葉を知っていましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 知っていた
- 2 内容は知らないが、聞いたことはある
- 3 知らなかった

問 4

2050 年までにカーボンニュートラルの実現を目指すことを表明した地方自治体のことを「ゼロカーボンシティ」といいます。藤井寺市においても、令和 5 年 6 月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言しました。

あなたは、藤井寺市が「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言し、地球温暖化対策を推進していることを知っていましたか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 知っていた
- 2 内容は知らないが、聞いたことはある
- 3 知らなかった

問 5

貴事業所では、カーボンニュートラルの実現に向けた地球温暖化対策をどのように位置づけていますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 重要課題と位置づけて、積極的に取り組んでいる
- 2 重要課題と位置づけて、できるだけ取り組むように努めている
- 3 重要課題と位置づけて、具体的な取組内容を検討している
- 4 重要課題と考えているが、具体的な取組内容は今後検討する
- 5 重要課題と考えているが、今のところ取り組む予定はない
- 6 重要課題とは考えていない
- 7 その他 ()

問 6

貴事業所では、地球温暖化対策を行う主体について、どのようにお考えですか。(あてはまる番号 1 つに○)

- 1 市民一人ひとりがライフスタイルを変えていかなければ解決できないと思う
- 2 事業者が責任をもって取り組むべきだと思う
- 3 行政(国や地方公共団体)が責任をもって取り組むべきだと思う
- 4 技術の進歩によって解決できると思う
- 5 その他 ()

省エネルギーなどに関する取組について

問 7

貴事業所では、省エネルギーなどに関する取組を行っていますか。（各項目あてはまる番号 1 つに○）

項目	必ず実施している	たまたま実施している	現在実施していないが 今後は実施したい	現在実施しておらず 今後実施するつもりはない	該当なし
① クールビズやウォームビズを実施する	1	2	3	4	5
② 冷房や暖房を適正な温度に設定する	1	2	3	4	5
③ 機器・照明のこまめな停止・消灯、運転時間の制御などを実施する	1	2	3	4	5
④ 定期的に設備や機器の点検・整備を実施する	1	2	3	4	5
⑤ ISO14001 やエコアクション 21 の認証を取得する	1	2	3	4	5
⑥ 省エネ診断を受診する	1	2	3	4	5
⑦ 事業活動に伴うエネルギー使用量を把握する	1	2	3	4	5
⑧ 再生可能エネルギー由来の電力を利用する	1	2	3	4	5
⑨ マイカー通勤の自粛を呼びかける	1	2	3	4	5
⑩ 社有車の運転では、急発進や急停車、無用なアイドリングはしない	1	2	3	4	5
⑪ 廃棄物の減量、リサイクルを実施する	1	2	3	4	5
⑫ 環境負荷の少ない原材料や部品を利用する	1	2	3	4	5
⑬ 敷地内緑化や屋上緑化を実施する	1	2	3	4	5
⑭ 地球温暖化問題に関するセミナーや研修会に参加する	1	2	3	4	5
⑮ その他（ ）	1	2	3		

問 8

貴事業所では、省エネルギーなどの地球温暖化対策に取り組む上で、どのようなことが課題になって
いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 人材の不足（専門的な知識や技術を有した社員がいないなど）
- 2 時間の不足（多忙で検討時間の捻出が困難など）
- 3 資金の不足（設備導入・更新等の費用の捻出が困難など）
- 4 情報の不足（費用対効果が見込める取組が分からないなど）
- 5 特にない
- 6 その他（ ）

問 9

貴事業所では、省エネルギー機器などを導入していますか。(各項目あてはまる番号 1 つに○)

項目	すでに導入 している	導入を予定、 検討している	今後、導入を 検討してみたい	難しい 導入するのは
高効率照明（LED 照明など）	1	2	3	4
高効率家電（省エネ型のエアコンなど）	1	2	3	4
高効率電気給湯器（エコキュート※ ¹ ）	1	2	3	4
高効率ガス給湯器（エコジョーズ※ ² ）	1	2	3	4
燃料電池システム（エネファーム※ ³ ）	1	2	3	4
ZEB（ゼブ）※ ⁴	1	2	3	4
BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）※ ⁵	1	2	3	4
ハイブリッド自動車	1	2	3	4
プラグインハイブリッド自動車	1	2	3	4
電気自動車	1	2	3	4
V2B※ ⁶ 充放電設備	1	2	3	4
断熱窓（複層ガラス、二重窓など）	1	2	3	4
天井や壁などへの断熱材	1	2	3	4
その他（ ）	1	2	3	

※1：空気中の熱を利用して、お湯を効率よく沸かす電気給湯器。

※2：排熱を利用して、お湯を効率よく沸かすガス給湯器。

※3：ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と反応させて発電するとともに、排熱を給湯に利用することができるシステム。

※4：年間での一次エネルギー消費量が正味でゼロまたは概ねゼロとなるビル。

※5：エネルギー消費量を「見える化」するだけでなく、エネルギー消費機器を最適に制御することによって、省エネを手助けするシステム。

※6：V2BはVehicle to Buildingの略で、電気自動車等の蓄電池に蓄えられた電力を建物内でも利用することができるシステム。

問 10

問 9 で「省エネルギー機器など」を「1.すでに導入している」、「2.導入を予定、検討している」と回答された方にお聞きします。
導入した、あるいは導入を予定、検討されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 地球温暖化問題の解決に貢献するため
- 2 光熱費を削減するため
- 3 補助金を活用できたため
- 4 機器などの買い替えのタイミングであったため
- 5 その他（ ）

問 11

問 9 で「省エネルギー機器など」を「3.今後、導入を検討してみたい」、「4.導入するのは難しい」と回答された方にお聞きします。
導入するにあたって、何が課題になると思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 導入費用がかかる
- 2 機器の内容やメリットなどの情報がない
- 3 どこに相談してよいのか分からない
- 4 必要性を感じない
- 5 導入できない
- 6 特に課題はない
- 7 その他（ ）

再生可能エネルギーの導入について

問 12

貴事業所では、再生可能エネルギー※設備などを導入していますか。（各項目あてはまる番号 1 つに○）

項目	すでに導入している	導入を予定、検討している	今後、導入を検討してみたい	難しい 導入するのは
太陽光発電システム	1	2	3	4
蓄電池	1	2	3	4
太陽熱利用システム	1	2	3	4

※：資源が枯渇せず、永続的に利用することができるエネルギーであり、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる CO₂ を排出しないクリーンなエネルギー。太陽光や風力、水力、地熱、太陽熱などがある。

問 12 で「太陽光発電システム」を「1.すでに導入している」と回答された方にお聞きます。

問 13

固定価格買取制度（FIT）の買取期間が終了した後、発電した電気をどのように活用されている、または活用される予定ですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- 1 余剰電力の売電を継続し、同様に活用
- 2 余剰電力の売電を継続するが、蓄電池等を導入して自宅で最大限活用
- 3 余剰電力の売電をやめて、蓄電池等を導入して自宅で全量を活用
- 4 太陽光発電システムを撤去して、発電を終了
- 5 特に検討していない
- 6 売電はしていない
- 7 その他（)

問 12 で「太陽光発電システム」を「1.すでに導入している」、「2.導入を予定、検討している」と回答された方にお聞きます。

問 14

導入した、あるいは導入を予定、検討されている理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 地球温暖化問題の解決に貢献するため
- 2 電気料金を削減するため
- 3 売電による収入を得るため
- 4 災害時や停電時の非常用電源として活用するため
- 5 その他（)

問 12 で「太陽光発電システム」を「3.今後、導入を検討してみたい」、「4.導入するのは難しい」と回答された方にお聞きます。

問 15

導入するにあたって、何が課題となると思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

- 1 導入費用が高額である
- 2 売電価格が下落している
- 3 メリットやデメリットなど、詳しい内容が分からない
- 4 どこに相談してよいのか分からない
- 5 特に課題はない
- 6 その他（)

問 16

貴事業所が、すでに実施している、または実施予定がある地球温暖化対策（再生可能エネルギーの導入や省エネルギー対策の推進など）に関する取組で、藤井寺市等と連携・協働して実施したいものや、先駆的な事例として地域にPRしたいものはありますか。
ある場合には、貴事業所名や具体的な取組内容をご記入ください。（特にない場合には、未記入で構いません）

貴事業所名	
ご担当者名	
ご所属	
電話番号	
メールアドレス	
所在地	
具体的な 取組内容	

今後の藤井寺市での地球温暖化対策について

問 17

貴事業所では、今後、藤井寺市がカーボンニュートラルの実現に向けて地球温暖化対策を推進していくうえで、どのような施策に力を入れていくべきだと思いますか。（あてはまる番号 3 つまで○）

- 1 家庭や事業所での省エネルギー対策の促進
- 2 省エネルギー型の家電製品などの導入促進
- 3 住宅や建築物の省エネルギー性能の向上
- 4 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入促進
- 5 公共交通機関の利用促進
- 6 電気自動車、プラグインハイブリッド自動車などの導入促進
- 7 エコドライブの普及
- 8 緑化の推進
- 9 ごみの減量やリサイクルの促進
- 10 気候変動影響への適応策（既に起こりつつある、あるいは将来起こりうる影響を回避または軽減するための対策）の検討
- 11 環境教育、環境学習の充実
- 12 地球温暖化に関する情報発信の充実
- 13 地球温暖化に関するセミナーやイベントの開催
- 14 その他（）

問 18

省エネルギーなどの地球温暖化対策に取り組むために行っている工夫や藤井寺市の地球温暖化対策に関するご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

本調査票を同封の返信用封筒に入れ、●月●日（●）までに、投函してください。